

(参考様式2)

社会資本総合整備計画

平成24年 3月23日

計画の名称	12 災害に強いまちづくり(復興基本方針関連(全国防災))		
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)	交付対象	鹿児島県, 大和村
計画の目標			

県土の大半を特殊土壌のシラスで覆われており、また台風の常襲地帯であるため、災害による通行止めが多発している。また、建設後の経過年数の長い橋梁が急増している。これらに備え、災害に強く、信頼性の高い道路整備を行う。

計画の成果目標(定量的指標)

- ・H8道路防災総点検における要対策箇所解消。(5箇所)
- ・橋梁点検にて老朽化の著しい橋梁の架替え。(3橋)

定量的指標の定義及び算定式

H8道路防災総点検対策箇所の解消  
「要対策箇所の解消」= 単年度ごとの完了箇所の積上げ

橋梁点検にて老朽化の著しい橋梁の架替え。  
「老朽橋の更新」= 単年度ごとの完了橋の積上げ

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)
------------------	-----------------	-----------------

-	3箇所	5箇所
-	3橋	3橋

備考

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,462百万円	A	2,262百万円	B	百万円	C	200百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	8.1%
-------	---------------	----------	---	----------	---	-----	---	--------	-------------------------	------

交付対象事業

A 道路事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名			事業実施期間(年度)				
													H23	H24	H25	H26	H27
12-A-1	道路	一般	鹿児島県	直接	-	都道府県道	修繕	(主)永吉入佐鹿児島線・山田工区	法面工 L=0.2km	鹿児島市						297	
12-A-2	道路	離島	鹿児島県	直接	-	都道府県道	修繕	(主)上屋久永田屋久線・永田工区	法面工 L=0.1km	屋久島町						20	
12-A-3	道路	離島	鹿児島県	直接	-	都道府県道	修繕	(主)上屋久永田屋久線・永田工区	橋梁架替 L=80m W=8.0m	屋久島町						385	
12-A-4	道路	一般	鹿児島県	直接	-	国道	修繕	(国)270号・神之川工区	橋梁架替 L=78m W=10.25m	日置市						440	
12-A-5	道路	一般	鹿児島県	直接	-	国道	修繕	(国)447号・米ノ津工区	橋梁架替 L=33m W=14.3m	出水市						648	
12-A-6	道路	一般	鹿児島県	直接	-	都道府県道	修繕	(一)霧島公園小林線・霧島田口工区	落石対策工 L=0.63km	霧島市						200	
12-A-7	道路	一般	鹿児島県	直接	-	国道	修繕	(国)269号・佐多浮津工区	落石対策工 L=0.3km	南大隅町						92	
12-A-8	道路	一般	鹿児島県	直接	-	国道	修繕	(国)269号・城ヶ崎工区	落石対策工 L=0.2km	錦江町						180	
											合計	2,262					

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)						
										H22			H23	H24	H25	H26
											合計	0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)						
										H22			H23	H24	H25	H26
12-C-1	施設整備	奄美	大和村	直接		防災	防災拠点施設整備事業	防災拠点施設整備	大和村						200	
											合計	200				

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

12-C-1	道路機能の補完及び災害時にも迅速に対応できる防災・救助・避難活動の強化を図り、災害に強い安全で安心な地域づくりに寄与する。										
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

( 社会資本整備総合交付金 )

計画の名称:

災害に強いみちづくり(復興基本方針関連(全国防災))

事業主体名: 鹿児島県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑦十分な事業効果が見込める。	○
⑧他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑨計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑩地域の協力が見込める。	○
⑪関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○